

日本思想演習Ⅰ

科目ナンバリング HIT-301
選択必修 2単位

リベ° アントレ

1. 授業の概要(ねらい)

本授業では日本近世の思想史(17~19世紀)について学ぶ。毎回担当者がレジュメを作成し、口頭発表する演習の授業である。発表内容については全員で討議する。
また、日本近世思想史の基礎的知識を深めるために、史料を講読しながら、キーとなるコンセプトを検討する。(注意:授業中の使用言語は日本語)

2. 授業の到達目標

- ・日本近世思想史におけるキーコンセプトについて説明できること
- ・日本近世思想史研究における方法論について説明できること
- ・日本近世思想史と関わる研究プロジェクトが実現できること

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点(30%)
- ・授業内でのプレゼンテーション(35%)
- ・レポート(35%)

4. 教科書・参考文献

教科書

苅部直;片岡龍・編 『日本思想史ハンドブック』 新書館 2008

横田冬彦 『天下泰平—日本の歴史(16)—』 講談社学術文庫 2009

史料(テキスト)はコピーを配布

参考文献

田尻祐一郎 『江戸思想史—人物・方法・連環』 中央新書 2011

渡辺浩 『日本政治思想史—十七~十九世紀』 東京大学出版 2010

世界思想社編集部・編 『大学生学びのハンドブック(4訂版)』 世界思想社 2018

5. 準備学習の内容

- ・授業中に指摘された史料の読み方を準備する
- ・プレゼンテーションの担当者が自分の箇所について十分に用意してレジュメとスライドを用意する
- ・授業中に指摘された参考文献を読む

6. その他履修上の注意事項

- ・授業計画はあくまで計画であるため、適宜変更する可能性がある
- ・第1~3回のガイダンスには必ず参加すること
- ・プレゼンテーションの担当者が合理的な理由なく欠席すると成績に影響する

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(1):日本近世の思想史について基礎的知識
- 【第2回】 ガイダンス(2):日本近世の思想史を調べるための基礎的知識とスキルズ
- 【第3回】 ガイダンス(3):先生による模擬発表
- 【第4回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(1)
- 【第5回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(2)
- 【第6回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(3)
- 【第7回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(4)
- 【第8回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(5)
- 【第9回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(6)
- 【第10回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(7)
- 【第11回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(8)
- 【第12回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(9)
- 【第13回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(10)
- 【第14回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(11)
- 【第15回】 ・史料講読(グループワーク)
・学生による発表・討議(12)
・総括と小論文の提出